

みはらふくし情報

ぼらせんだより 8月



コスモス文庫
の作品

手話奉仕員養成講座 受講生募集

昼間部

9月6日～
令和6年6月19日
原則毎週水曜日
(全40回)
13時30分～15時

楽しく手話を学んで、
新たな自分を
発見してみませんか？

手話で伝えあう楽しさを知り、日常会話ができるようになることを目標にしています。
手話をしたことがない方でも大丈夫です！



お申し込みを
お待ちしております！

夜間部

9月1日～
令和6年6月28日
原則毎週金曜日
(全40回)
19時～20時30分

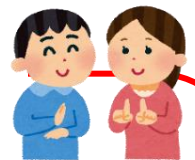
昼間部・夜間部ともに…

場 所：サン・シープラザ
(城町1丁目2-1)
内 容：聴覚に障がいのある人との
コミュニケーション手段を
学びます。
定 員：各15人(高校生以上)
受講料：1,000円
主 催：三原市社会福祉協議会

締め切り
8/28(月)

【申込み・問合せ】
三原市ボランティア・市民活動サポートセンター
TEL：0848-67-9339
FAX：0848-63-0599

三原市手話言語条例 施行



7月27日(火)三原市手話言語条例が成立し、7月30日(金)に施行されました。広島県内では6番目の施行になります。

27日の三原市議会定例会では、三原ろうあ協会や広島県ろうあ連盟、手話通訳者、手話のボランティア団体が傍聴し、手話言語条例成立の瞬間を見届けました。ろう者(手話を第一言語とする人)が守り続けてきた手話は大切な言語です。その手話言語を広め、使いやすくする環境を作っていく必要があります。

手話動画「しゅわわせ」

三原市公式YouTubeの手話動画「しゅわわせ」では、日常でよく使う手話を見て学ぶことができます。ぜひこの動画を見て手話にチャレンジしてみてください！

検索ワードは
「三原しゅわわせ」
レッツ！アクセス！



コロナ規制緩和後、活動に変化は？

5月に新型コロナウイルスの「感染症法」上の位置づけが「5類感染症」に変更されましたが、みなさんの生活に変化はありましたか？人と会う事が制限された3年間には、コロナ禍でも「できる活動・方法」を工夫され、活動を継続するボランティアさんの姿がありました。現在、ボランティアの活動状況では少しずつ明るい話題が増えてきています。今後も感染対策に留意しながら元気にご活躍ください！



イベントが徐々に増え、個人ボランティアの活動も増えてきています。7月22日（土）に開催されたマリンデイでは、ペットボトル船のコーナーで活動をしました。



三原市民保健・福祉まつりで、3年ぶりにバザー出展を決めました。そこで販売する刺し子の布巾を作っています。集まって、おしゃべりを楽しみながら作業を進めていましたよ。さて、どんな模様の布巾ができるのでしょうか？

6月から福祉施設内での活動が復活！3年ぶりに活動でき、みんなで喜びあいました。

グループの会員が増えました！活動する場がもっと増えてほしいな。

行事に昨年の倍の参加者が集まりました。うれしさも倍増です。

第48回 三原やっさ祭り

イクちゃんベビールームあります！

安心しておむつ替えや授乳ができるスペースです。オレンジ色のイクちゃんを目印に、お気軽にお立ち寄りください。

日時：11日（金・祝）～13日（日）

場所：11日・12日
うきしろロビー（三原観光協会内）
13日 花火観覧会場（円一・貝野）

開設時間：

11日 12時～21時
12日 12時～21時
13日 17時～21時



♥人にやさしい祭り委員会♥ 活動趣旨

こどもから高齢者まで、障がいのあるなしにかかわらず、みんなで楽しめる祭りになり、やっさ祭りを通して、人と人とがつながり、笑顔いっぱい、すてきな“まち”になることをめざしています。

熱中症対策をしっかりと、祭りを楽しんでください！

●みはら市民協働サイト つなごうねっと ●

三原のイベントや団体の情報満載！

<http://mihara.genki365.net/>

ボラセンに閲覧用のパソコンがあります。

発行：三原市社会福祉協議会

三原市ボランティア・市民活動サポートセンター

〒723-0014 三原市城町1丁目2-1

(サン・シープラザ 4階)

電話 (0848) 67-9339

FAX (0848) 63-0599

Mail miharavs-c@m-shakyo.jp